



(左)観測所地下の展示室にあるドイツ製のウィーヘルト地震計。1930年代から使われた。左は飯尾能久所長＝高槻市奈佐原
(中上)展示室には「満点」地震観測システムの機器セットも
(中下)「満点」地震観測システムを設置した様子。左の白い機器が地震計＝ニュージーランド南島、京大防災研提供
(右上)阿武山観測所で「満点」地震観測システムなどについて語る飯尾所長。
(右下)90年にわたって地震のメカニズムに迫ってきた阿武山観測所。

SOCIAL 地震追って90年 —高槻・京大阿武山観測所— 中

京都大学防災研究所附属地震予知研究センターの阿武山観測所(高槻市奈佐原)は、1930年の設立以来、地下世界に目を光らせてきた。いまも日々観測データを京都府宇治市の防災研に送っているが、この観測所が中核となっている観測網がある。「満点」地震観測システムだ。

「満点」は網の目のように地震計を張り巡らして地下の構造を明らかにする狙いで、2008年に開発された。地震計が多いほど観測の精度は上がる。観測所長の飯尾能久(よしひさ)・防災研教授＝地震学＝(62)らが、開発の中心を担った。

ほぼ10cm角の地震計(重さ約1.5kg)と記録装置、電源などからなる。地震計は同じタイプでは世界最小、最軽量だそうだ。1「万点」あれば「満点」に近い観測ができると、名前がつけられた。山奥でも容易に設置でき、1セット約70万円と従来のものよりずっと低コストだ。

地震計は岩盤に固定され、他の機器はケースに入れ設置する。半年に一度、現場に行きデータを回収する。観測所はシステム全体の基地として、機材の整備や調整にあっている。

現在運用しているのは、近畿中北部、山陰、長野県西部、内陸地震の研究に適したニュージーランドで計二百数十基。

より簡易な姉妹機の「0.1満点」地震観測システムと合わせると、一時は1,200～1,300基まで設置が進んだが、特定のプロジェクトが終わると維持にも費用はかかることから、目標の「万点」には届いていない。

「様々な成果を挙げてきたが、必要な研究費を獲得するには地味だったかもしれない」と飯尾所長は話す。もちろん、断層と地下水の関係を究明した研究など、注目された成果も多い。

地球表面がいくつかの岩盤からなり大陸移動が起きたとするプレートテクトニクス理論を高校の地学の授業で学んだことがきっかけで、地震研究を志したと

いう飯尾所長。29人が犠牲になった1984年の長野県西部地震を機に、活断層などによる内陸地震の研究に取り組んできた。プレート境界での地震に比べ、内陸地震のメカニズムはまだわからないことが多い。

2023年春の退官まで2年半。飯尾所長は「『満点』のデータを活用し、内陸地震の『場所』の予測に何とか道筋をつけたい。『いつ』の予知は難しいとしても、目標の6割方までは来ていると思う」。研究の総仕上げへの意気込みを語った。

〈次号では近年の近畿・北摂の地震などを取り上げます。〉

SELECT




1955年 神戸市生まれ。1980年「青」に入会。波多野爽波に師事。2000年「ゆう」入会。田中裕明に師事。編集担当。2010年俳誌「秋草」を創刊し主宰する。毎月発行。句集に『書信』『讀本』『木簡』がある。2018年句集『木簡』で読売文学賞受賞。日本文藝家協会会員。

選者 山口 昭男
やまぐち あきお

【俳句の応募方法】
氏名・住所・年齢・明記のうえ、ハガキ、封書、FAX、下記の応募フォームのいずれかからご応募ください。

【宛先】
〒566-0001 大阪府摂津市千里丘1-13-23
株式会社シティライフNEW 俳句係まで
FAX 06-6368-3505

【応募フォーム】
<https://pro.form-mailer.jp/fms/f413b102177160>



※締め切りは毎月25日必着 ※いずれも一人5句まで
※掲載は次々号となります
※佳作は掲載をもって発表とさせていただきます。
※お名前と作品を掲載します。

「つばやき評」
俳句のほとんどは五感を通じて感じたことや気がついたことを描いています。それが報告的にならないのは、ひとえに季語の存在です。最適な季語は、一句の中で爆発的な働きをし、詩にかえてくれます。季語力を信じてください。

【佳作】
思ふまま筆を走らせ秋の山
コスモスや吾も宇宙の欠片なり
野分雲寝転ぶ我も流れ行く
まっすぐに帰れぬ家やちぢる虫
でこぼこの楽器の音や木の実降る

神戸市 玄	水
松原市 石原	茉莉
西宮市 青木	淳子
茨木市 河本	要
茨木市 松尾	むつ子

動物園真上の月や針鼠
真上上がった月を見て動物園の針鼠。何を思っているのでしょうか。

銭湯の小さき天窓秋の星
銭湯に天窓がある発見。そして、そこから見える透き通った星。秋です。

ななかまど久しく紅をひく朝
朝は「あした」と読みます。七竈の声を聞き紅を引く。久しぶりがよい。

秋深し一円切手さがし当て
季語がよいです。他の季語にしてしまうと単なる報告となってしまいます。

濃く薄く金木犀の道標
金木犀を頼りに目的地に向かっています。その香が濃く薄く。少し不安かな。

西宮市 宮部 志津枝	眞美
箕面市 高橋	眞美
豊中市 小倉	佳子
茨木市 松尾	むつ子
松原市 石原	茉莉

俳句 / HAIKU
9月25日締切りでご投句いただいた中から、山口昭男先生に入選作品を選んでいただきました。

【優秀賞】
新聞を右手にもちて昼寝かな
神戸市 生和 幸子

【入選】
夏の日過ぎ、新聞でも読もうかと思ひ寝転ぶ。読みながら気持ちよくなり、うとうとし始める。とうとう、寝入ってしまった。というところでしょうか。気がつくともうとしていた新聞はしっかりと右手に。昼寝の二つの姿です。

FM COCOLO × CITYLIFE / 音楽のCOCOLO Vol.17 FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

radiko なら、FM COCOLOは「25/10 the Encounter」と言うキャッチフレーズで出会いの素晴らしさを再確認するキャンペーンを展開中

ニューヨークで過ごした時間と
”今”を繋ぐアルバム



ALBUM
Zombie

ARTIST
Fela Kuti

あれは1996年の夏。友人を訪ねてNYへ。マンハッタンで開催されていたテニスの全米オープンを観に行ったり、トライベッカのNobuで食事をしたり。夜はディーハウスが楽しめるCLUB SHELTERへ。その日は5周年パーティでマーサ・ウォッシュがサプライズゲストとして登場。マーサといえばGonna Make You Sweat(Everybody Dance Now)やIt's Raining Menのパワフルヴォイスで知られていますが、その歌声をNYのクラブで、しかも生で体感でき大興奮。フロアもテンションMAX。しかし、しばらくしてFela KutiのZombieが聴こえてきた瞬間、フロア全体のボルテージはさらに上がり、突然トランス状態に。何かに取り憑かれたかのように踊りだす群衆。音楽がここまで人々をハイにするんだ。その時の衝撃が忘れられず帰国後購入したのがこの一枚。もともと黒人音楽が好きだったので、力強いドライブ感、溢れるリズム、強烈なエナジーを発するアフロビートに出会えた作品です。今でもZombieを聴くと、あの日のNYにワープしているような気がします。

Fela Kuti(フェラ・クティ) / 1938年ナイジェリア生まれ。1997年没。アフリカ音楽、ロック、ジャズ、ソウルなどを融合し、世界中にファンを持つアフロビートの創設者。音楽だけではなく、ナイジェリアの下層階級のために闘うアーティストとして、レゲエのポップ・マーリーとともに世界中で尊敬されている。フェラ・クティの音楽は息子のフェミ・クティのバンドにより受け継がれ、絶大な支持をうけている。

SELECT DJ

MEME



12月4日生まれ。華僑3世。神戸生まれの神戸育ち。大学卒業後、アメリカ留学を経てFM COCOLOのDJに。音楽、演劇、アート、スポーツ、旅行、ファッション…あらゆることへの興味から常にアクティブに行動。その情報収集力はリスナーからの信頼も厚い。また二児の母親でもある。担当番組は「AFTERNOON DELIGHT」(月曜-木曜 14:00-17:00)。番組Twitter @765AFD